

下記のとおり、市有財産貸付の一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成 4 年規則第 9 号）第 4 条の規定に基づいて告示する。

令和 4 年 3 月 2 日

札幌市長 秋元 克広



記

1 契約担当部局

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

札幌市財政局管財部管財課 財産管理担当 電話(011)211-2222

2 入札に付する事項

(1) 事業の名称

一般競争入札による市有財産の貸付（土地：札幌市中央区南 9 条西 22 丁目 1 番 3）

(2) 貸付内容・場所等

令和 3 年度市有地の貸付募集要項（以下「要項」という。）による。

(3) 貸付期間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 3 年間

(4) 入札方法

年額で行う。なお、最低貸付価格（405,439 円）を設定している。

落札決定に当たっては、最低貸付価格以上の価格をもって有効な入札を行った者のうち最高価格の入札を行った者とする。

3 資格要件（入札参加資格）

次の要件を全て満たす法人又は個人に限り入札することができる。

(1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項及び第 2 項の規定に該当しないこと。

(2) 札幌市競争入札参加資格者名簿に登録がある場合、札幌市契約規則（平成 4 年規則第 9 号）第 2 条の規定に基づく資格停止期間中でないこと（入札の告示の日から落札決定日までの間、資格停止期間でないこと）。

(3) 公共の安全及び福祉を脅かす恐れのある団体又は、その団体に属する者でないこと。

(4) 上記(3)に関して、観察処分を受けた団体又はその団体の者でないこと。

(5) 貸付物件の用途が、用途・制限等の範囲内であること。

(6) その他、借受人として適さないと判断される者でないこと。

4 応募申込及び入札書の提出

この募集に参加を希望する者は、市有財産の貸付にかかる一般競争入札参加申込書及び入札書を提出すること。

(1) 受付期間

令和 4 年 3 月 2 日（水）から令和 4 年 3 月 9 日（水）までの平日 9 時 00 分から 17 時 00 分まで（12 時 15 分から 13 時 00 分を除く）。郵送の場合は、期間内必着とする。

(2) 提出書類

要項による。

(3) 提出方法

持参又は郵送による。

(4) 提出先

上記 1 に同じ。

5 開札

(1) 要項を示す場所及び問い合わせ先 上記 1 に同じ。



なお、要項は札幌市ホームページにて公開する。

(<http://www.city.sapporo.jp/kanzai/kashitsuke/kasituke-ippann2021.html>)

(2) 開札の日時、場所

令和4年3月10日(木)10時00分

札幌市役所14階 入札室(札幌市中央区北1条西2丁目)

6 資格要件の審査

落札候補者は、土地利用計画書兼公有財産貸付申請書及び関係書類を提出すること。

(1) 受付期間

令和4年3月10日(木)開札後から令和4年3月16日(水)までの平日9時00分から17時00分まで(12時15分から13時00分を除く)。郵送の場合は、期間内必着とする。

(2) 提出書類

要項による。

(3) 提出方法

持参又は郵送による。

(4) 提出先

上記1に同じ。

(5) 審査結果

審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。

7 入札手続等

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金 不要

(3) 契約保証金 要

ア 本件契約締結時に契約保証金として、札幌市発行の納入通知書により指定期日までに一括で納入すること。当該保証金の金額は契約金額の100分の10の額(円未満切上げ)とする。

イ この保証金を契約締結期限である令和4年3月30日(水)までに納入したことを提示できない場合は、落札を無効とする。

ウ 契約保証金は、貸付料の納入が遅延した場合においてこれを充当するほか、貸付に伴う一切の損害賠償に充当する。

エ 契約保証金は、本件契約の期間満了時に、貸付物件の原状回復状況を確認した後、落札者の請求に基づいて返還する。ただし、返還の際は利息を付さない。

オ 落札者が本件契約上の義務を履行しないときは、札幌市は本件契約を解除する。この場合納入された契約保証金は札幌市に帰属する。

(4) 入札の無効

本告示に示した入札参加資格を有しない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第11条各号の一に該当する入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 最低貸付価格の設定 有

(7) 落札者の決定方法

最低貸付価格以上の価格のうち、最高価格をもって有効な入札を行い、資格要件を有する者を落札者とする。

(8) 契約の締結 年額で行う。

(9) 詳細は要項による。